環境経営レポート

活動期間：2020 年 4 月～2021 年 3 月

作成日：２０２１年5月３１日

MASUDA 株式会社マスダ

目　　次

１ 組織の概要　Ｐ－１

２　対象範囲　Ｐ－２

３　環境経営方針　Ｐ－３

４　環境経営目標　Ｐ－４

５　環境経営計画　Ｐ－５～６

６　環境経営目標の達成状況及び評価　Ｐ－７～１０

７　環境経営計画の実施状況及び評価　Ｐ－１１

８　環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無　Ｐ－１２

９　代表者による全体評価と見直しの結果　Ｐ－１３

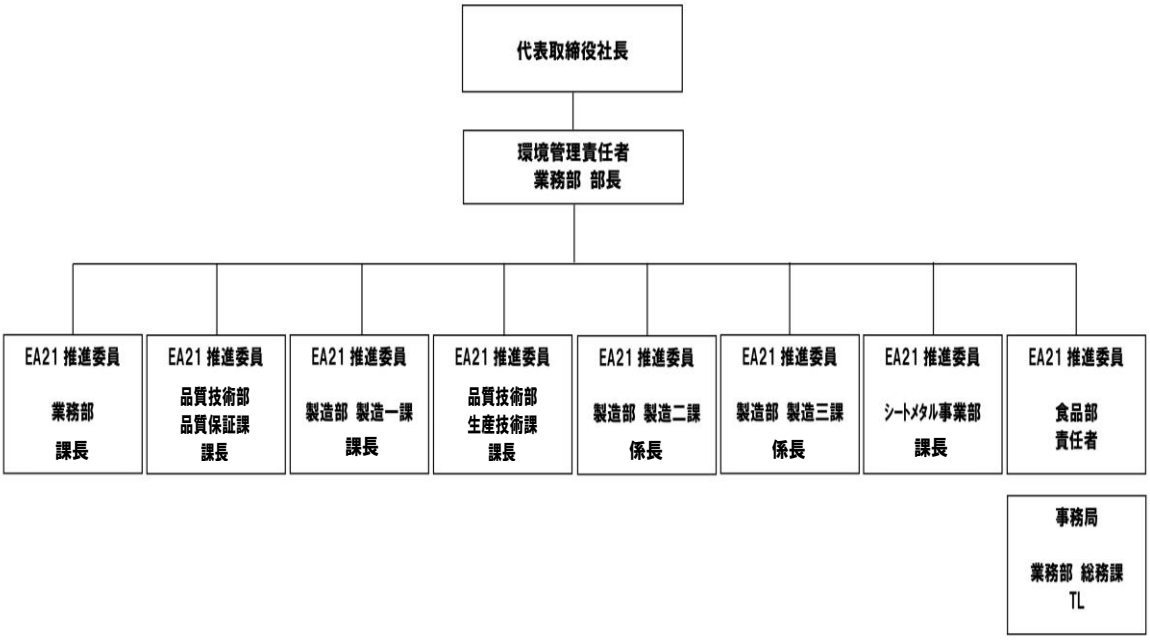
1．組 織 の 概 要

会社概要

事　業　所　名	株式会社 マスダ
代　表　者　名	代表取締役社長　増田 博
所　　在　　地	
◆本　　社	〒399-4301　長野県上伊那郡宮田村 6689-1 TEL 0265(85)2086　FAX 0265(85)4277
◆東京事務所	〒193-0832　東京都八王子市散田町 5-15-12 秋山ビル 105 TEL 0426(82)1370　FAX 0426(82)1371
◆宮田とうふ工房	〒399-4301　長野県上伊那郡宮田村 6638-3 TEL 0265(84)1102　FAX 0265(85)2411
事　業　内　容	医療機器・光学機器・空気油圧機器等の部品加工と組立。 精密部品加工用治工具・一般製造組立。 パイプ曲げ・銀ろう付加工。 シートメタル事業部 ･･･ パンチ･レーザー複合機・曲げ・溶接加工。 食品部『宮田とうふ工房』･････ 地元産大豆使用食品製造･販売。
資　　本　　金	1,500 万円
述 べ 床 面 積	5,362.8 ㎡
従　業　員　数	２２０ 人
環境管理責任者	業務部　　部長 井上 大助

2. 対　象　範　囲

実施体制



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、環境推進委員会の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
環境推進委員会	・環境経営計画の審議
	・環境活動実績の確認・評価
	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
	・環境に関する内部監査の計画
	・環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

3．環 境 経 営 方 針

環境経営方針

株式会社マスダは、精密部品の製造・組立、及び大豆食品の製造販売にあたり、大気汚染・省エネルギー・廃棄物の低減を重点とした、環境保全に取り組んで参ります。

また、自然環境に優れたこの地域の模範となるべく、社員一人一人が環境に対しての意識を高め、地域の環境改善、環境に配慮した生産に取り組みます。

1．環境関連の法令、政令、条例を遵守し、環境保全に努めます。

2．省エネルギー、廃棄物の低減及びリサイクルに取り組み、環境に配慮した生産に取り組みます。

3．汚染の防止に努め、地域の環境に配慮します。

4．会社全体にて取り組んでいる5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）を継続し、より良い環境での生産に努めます。

5．環境経営方針に基づき、環境経営目標を定め、環境経営計画に沿って活動します。また、定期的に見直しを実施します。

6．環境経営方針を全従業員に周知させ、環境教育を実施し、環境保全に対する意識の向上に努めます。

2018年4月1日
株式会社マスダ
代表取締役社長　増田　博

4. 環境経営目標

２０１９年度 実績（基準値）

	単　位	実　績　値
二酸化炭素(CO_2)排出量	kg-CO_2/1,000万円	5750.33
廃棄物排出量	kg/1,000万円	精密部品部門 69.49 食品部門 24.83
水資源投入量	㎥/1,000万円	38.29
食品廃棄物再生利用等の実施率	%	89.7
化学物質使用量	kg/年	1227.82
グリーン購入 【県内産原料商品の販促】	売上金額/月 達成率(%)	100.9
製品・サービス 【不良損金】	実績金額/月 達成率(%)	89.3

２０２０年度～２０２２年度 目標（短期、中長期目標）

今年度目標

	単　位	2020 年度目標 (基準値に対し１%削減)	2021 年度目標 (基準値に対し2%削減)	2022 年度目標 (基準値に対し3%削減)
二酸化炭素(CO_2)排出量削減	kg-CO_2/1,000万円	5692.82	5635.32	5577.82
廃棄物排出量削減	kg/1,000万円	93.38	92.43	91.49
水資源投入量削減	㎥/1,000万円	37.91	37.53	37.14
食品廃棄物再生利用等実施率	%	90.6	91.5	92.3
化学物質使用量削減	kg/年	1215.54	1203.26	1190.98

	単　位	2020 年度目標	2021 年度目標	2022 年度目標
グリーン購入 【県内産原材料商品の販促】	売上金額/月 達成率(%)	100	100	100

	単　位	2020 年度目標	2021 年度目標	2022 年度目標
製品・サービス 【不良損金の削減】	実績金額/月 達成率(%)	100	100	100

5. 環境経営計画

業務部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	管理資料	日程計画 4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
＜廃棄物排出量削減＞									環境内部監査							来期活動計画の見直し
ゴミ分別の徹底	現状の維持管理		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
紙使用量の削減	現状の維持管理		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜CO_2排出量削減＞																
冷暖房の温度設定管理	現状の維持管理		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
休憩、不使用時の照明消灯	現状の維持管理		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
※ 方針展開計画による		方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						
＜水資源投入量削減＞																
上水道・井水の使用量削減	現状の維持管理		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜化学物質使用量削減＞																
使用物質調査、使用量の把握、管理の確認	月1回、使用物質調査、使用量の把握、管理の確認															
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞																
出荷・物流の不具合防止	チーム方針展開書による	方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						

品質保証部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	管理資料	日程計画 4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
＜廃棄物排出量削減＞									環境内部監査							来期活動計画の見直し
ゴミ分別の徹底	ゴミ箱の状況確認・社員への周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
紙使用量の削減	両面使用(裏紙)の推進・情報のメール伝達		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜CO_2排出量削減＞																
冷暖房の温度設定管理	室温基準で温度管理		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
休憩・不使用時の照明消灯	見回り・社員への呼びかけ		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
停車時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	表示箇所のﾁｪｯｸ・呼びかけ		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
※ 方針展開計画による	個人目標の設定と達成	方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						
	不具合品の問題提起と確認	方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						
＜水資源投入量削減＞																
上水道・井水の使用量削減	表示箇所のﾁｪｯｸ・呼びかけ		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜化学物質使用量削減＞																
使用物質調査、使用量の把握、管理の確認	月1回、使用物質調査、使用量の把握、管理の確認															
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞																
不具合発生時の情報出し	不具合箇所の情報出し、波及等のﾌｫﾛｰ	方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						

製造部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	管理資料	日程計画 4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
＜廃棄物排出量削減＞									環境内部監査							来期活動計画の見直し
ゴミ分別の徹底	朝礼等での周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
紙の使用量削減	コピー用紙両面使用		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜CO_2排出量削減＞																
冷暖房の温度設定管理	暖房22℃(室温基準で管理表示)		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
休憩、不使用時の照明消灯	節電表示箇所ﾁｪｯｸ、周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
夜間作業時、作業場所の照明消灯	節電表示箇所ﾁｪｯｸ、夜間作業者への周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
※ 方針展開計画による		方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						
＜水資源投入量削減＞																
上水道・井水の使用削減	節水表示箇所のﾁｪｯｸ、周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
	手洗い時の水垂れ流し防止の呼びかけ		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜化学物質使用量削減＞																
ホワイトガソリン使用量の削減	リサイクル品の利用促進															
	使用後は揮発を防ぐ蓋をする															
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞																
クレーム件数0件 不良率削減	品質の各チーム目標に準ずる	方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						

シートメタル事業部

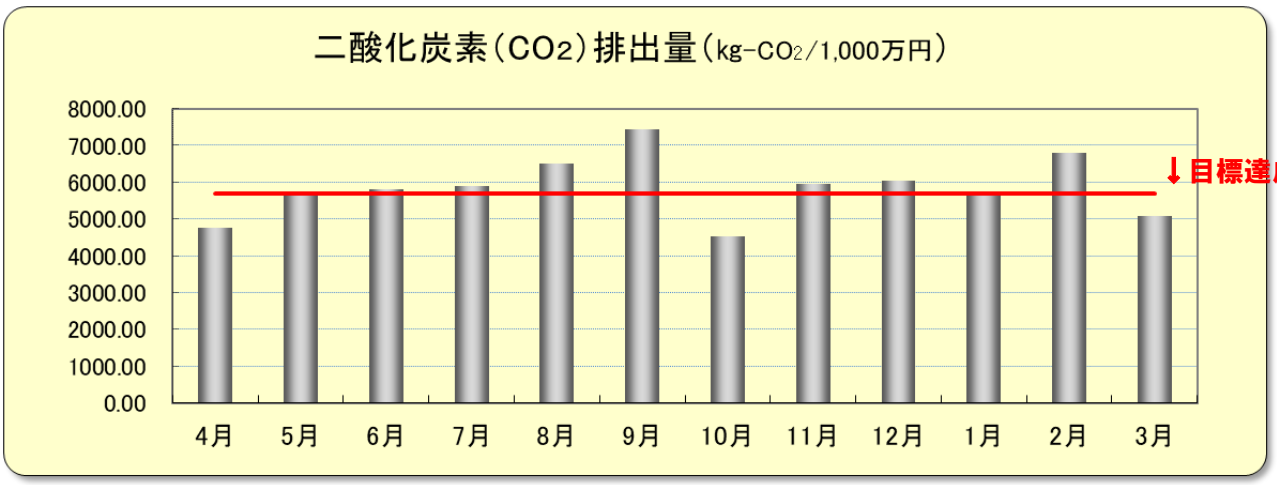
2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	管理資料	日程計画 4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
＜廃棄物排出量削減＞									環境内部監査							来期活動計画の見直し
ｺﾞﾐ分別の徹底	表示・朝礼等での周知・指導		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
紙の使用量削減	コピー用紙両面使用		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
リサイクル出来ない金属の削減	端材・スクラップゴミの徹底		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜CO_2排出量削減＞																
冷暖房の温度設定管理	暖房22℃（室温基準で管理表示）		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
休憩、不使用時の照明消灯	節電表示箇所ﾁｪｯｸ、周知（不使用時消灯）		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
納品・外回りの集約化・見直し	納品先等への配車・順番等、都度打合せ		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
運転時の急ﾌﾞﾚｰｷ、急発進防止	車両等への表示ﾁｪｯｸ、周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
停車時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	車内等への表示ﾁｪｯｸ、周知 外注等への周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
※ 方針展開計画による		方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						
＜水資源投入量削減＞																
上水道・井水の使用量削減	水場の節水表示ﾁｪｯｸ、周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜化学物質使用量削減＞																
灯油使用量の削減	暖房器具のﾌｨﾙﾀｰ清掃・温度管理の徹底															
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞																
顧客クレーム0件	品質の各チーム目標に準ずる	方針展開計画書	別紙による →→→							別紙による →→→						

食品部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	管理資料	日程計画 4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
＜廃棄物排出量削減＞									環境内部監査							来期活動計画の見直し
ｺﾞﾐ分別の徹底	ミーティング等での周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
紙の使用量削減	コピー用紙の両面使用		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
二次加工品の試作・商品化	惣菜アイテムの種類を増やす															
＜CO_2排出量削減＞																
冷暖房の温度設定管理	暖房22℃(室温基準で管理)		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
休憩・不使用時の照明消灯	節電表示・周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
運転時の急ﾌﾞﾚｰｷ・急発進防止	車両等への表示・周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
停車時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	車両等への表示・周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
製造工程改善による電気使用量削減	改善可能なアイテムの策定と工程の見直し															
＜水資源投入量削減＞																
上水道・井水の使用量削減	節水表示・周知		維持活動 →→→							維持活動 →→→						
＜食品廃棄物再生利用等実施率＞※食品部のみ																
おから返品商品の肥料・飼料化																
乾燥おからの生成																
二次加工品の試作・商品化	惣菜アイテムの種類を増やす															
＜化学物質使用量削減＞																
灯油使用量の削減	ボイラー稼働時間の管理・暖房の温度調整															
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞																
県内産原料商品の販促																

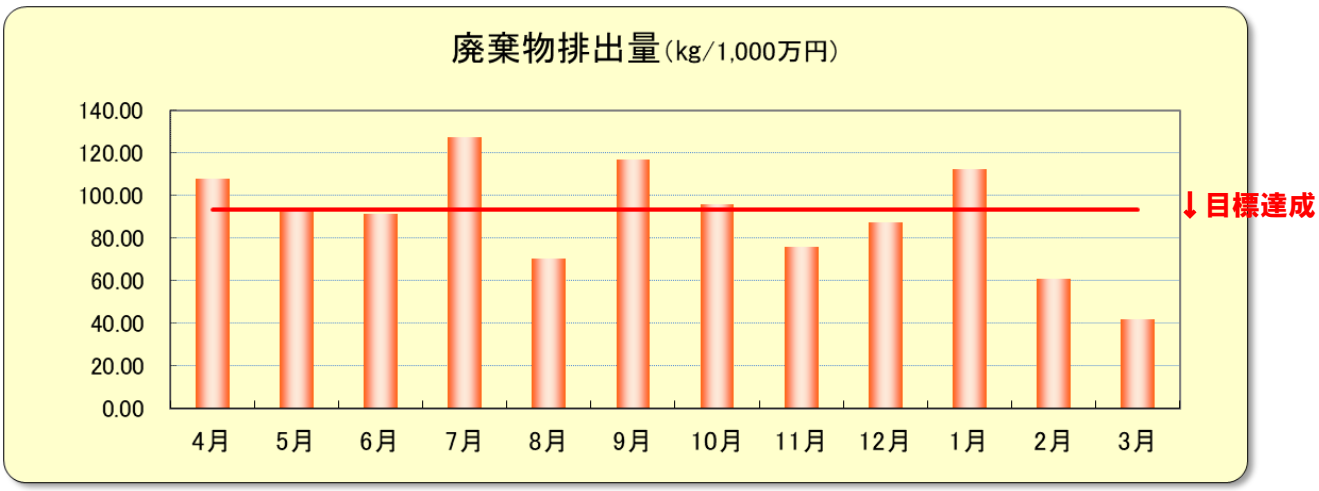
6．環境経営目標の達成状況及び評価

２０２０年度 実績（2020 年 4 月から 2021 年 3 月の 12 ヶ月間）



◇ 二酸化炭素（CO_2）排出量 ◇　購入電力（中部電力 2019 年）二酸化炭素実排出係数 0.431（kg-CO_2/kWh）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通 年
目標値	5692.82												
実績値	4773.46	5705.82	5798.70	5883.83	6495.69	7435.46	4540.90	5955.36	6042.85	5688.40	6794.11	5092.79	5771.64
総排出量	149261.94	125106.10	145153.00	120653.00	116053.33	166264.83	129118.16	138924.96	144916.95	127464.24	158114.22	136449.93	1657480.64
達成率	119.3%	99.8%	98.2%	96.8%	87.6%	76.6%	125.4%	95.6%	94.2%	100.1%	83.8%	111.8%	98.6%
評 価	A	B	B	B	C	C	A	B	B	A	C	A	B



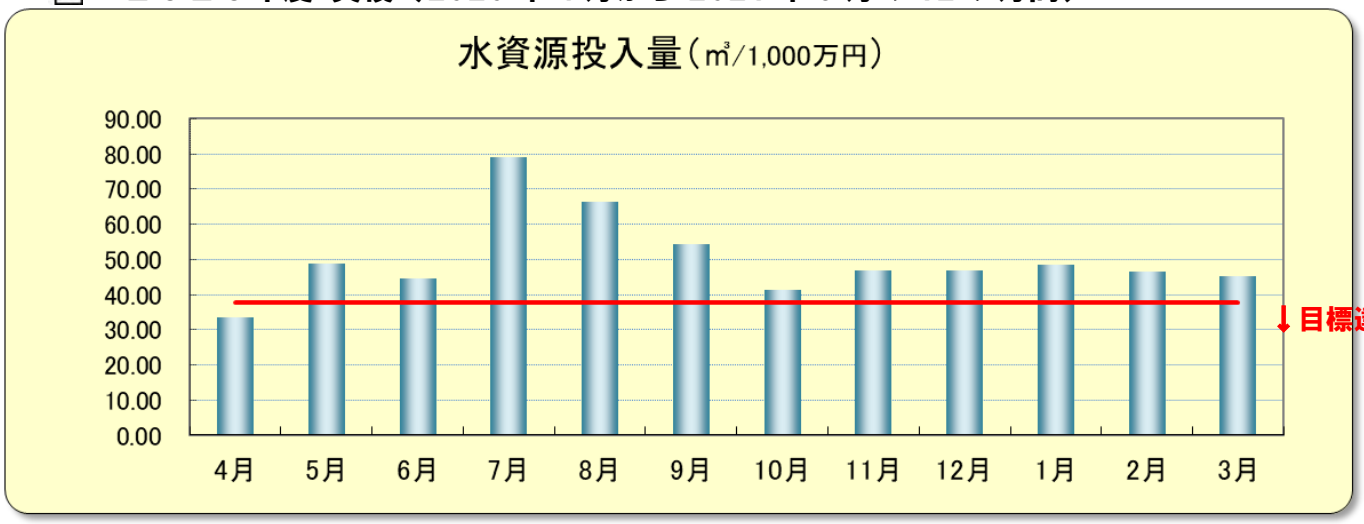
◇ 廃棄物排出量 ◇

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通 年
目標値	93.38												
実績値 精密部門	90.57	69.12	70.02	94.63	37.21	88.95	77.37	55.51	67.21	77.77	29.26	24.55	65.76
実績値 食品部門	17.51	25.17	21.17	32.70	33.08	27.74	18.72	20.55	20.33	34.56	31.49	17.30	24.31
全社合計	108.08	94.29	91.19	127.33	70.29	116.69	96.09	76.06	87.54	112.33	60.75	41.85	90.07
総排出量	3379.7	2067.5	2282.6	2611.1	1255.8	2609.4	2732.4	1774.4	2099.4	2517.1	1413.9	1121.3	56504.4
達成率	86.4%	99.0%	102.4%	73.3%	132.8%	80.0%	97.2%	122.8%	106.7%	83.1%	153.7%	223.1%	103.7%
評 価	C	B	A	C	A	C	B	A	A	C	A	A	A

◇ 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量 ◇

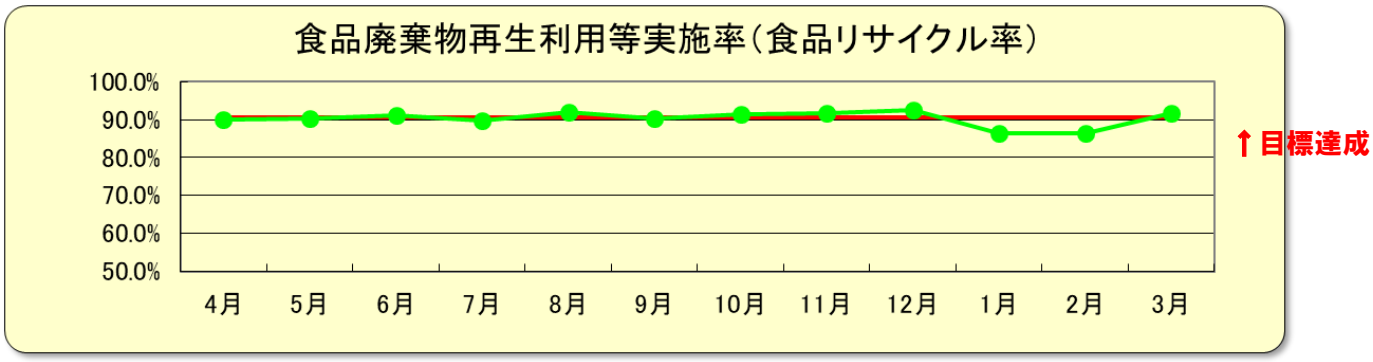
食品廃棄物	① 発生量(t)	72.6	①実際に発生した食品廃棄物等の量 発生量＝③＋④＋⑤＋⑥＋⑦
	② 発生抑制量(t)		②発生抑制の効果として減少した食品廃棄物
	③ 再生利用量(t)	18.5	③再生利用過程に投入された食品循環資源の量
	④ 熱回収量(t)		④熱回収に投入された食品循環資源等の量
	⑤減量量(t)	46.9	⑤減量の効果として減少した食品廃棄物等の量
	⑤ 再生利用等以外の量(t)		⑥再生利用等以外の過程に投入された食品循環資源の量
	⑦廃棄物としての処分量(t)	7.2	⑦廃棄物として処分された食品廃物等の量
	再生利用等の実施率(%)	90.08	再生利用等実施率＝②＋③＋(④×0.95)＋⑤/①+②

２０２０年度 実績（2020 年 4 月から 2021 年 3 月の 12 ヶ月間）



◇ 水資源投入量 ◇

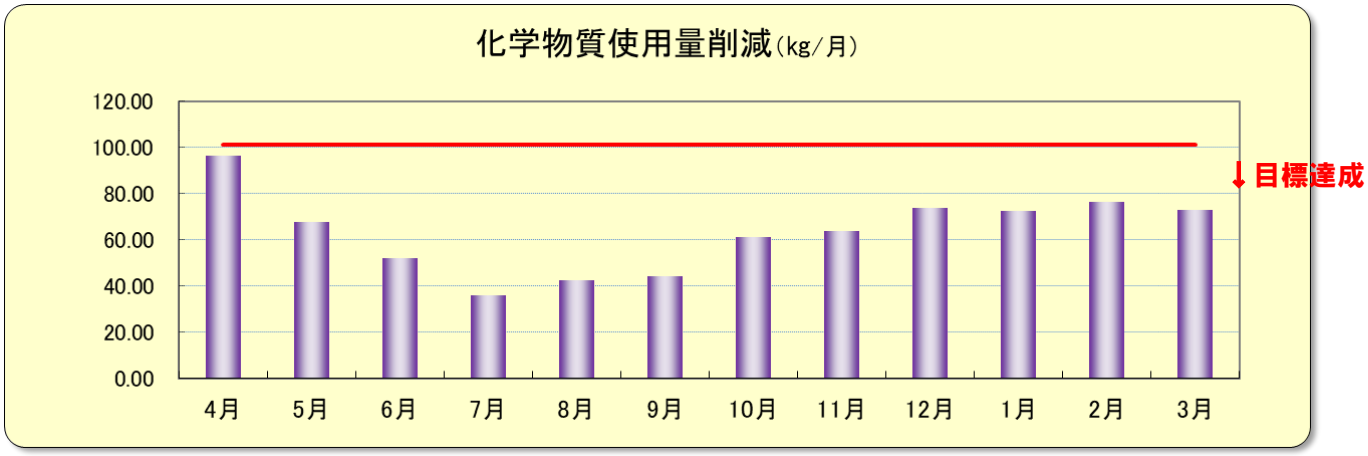
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
目標値	37.91												
実績値	33.53	48.79	44.73	79.15	66.44	54.34	41.41	46.92	46.70	48.58	46.60	45.13	48.88
総投入量	1,048.5	1,069.8	1,119.6	1,623.0	1,187.0	1,215.1	1,177.6	1,094.6	1,119.9	1,088.6	1,084.5	1,209.2	14,037.3
達成率	113.1%	77.7%	84.8%	47.9%	57.1%	69.8%	91.5%	80.8%	81.2%	78.0%	81.4%	84.0%	77.6%
評 価	A	C	C	C	C	C	B	C	C	C	C	C	C



◇ 食品廃棄物再生利用等の実施率 ◇

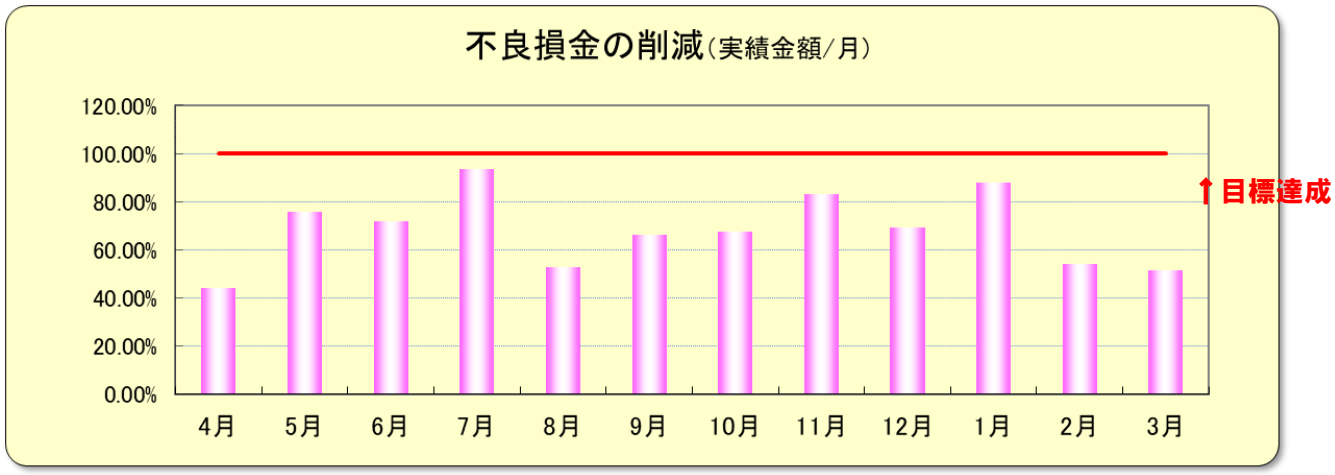
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
目標値	90.6												
実績値	90.1%	90.4%	91.2%	89.8%	91.9%	90.2%	91.4%	91.7%	92.6%	86.5%	86.4%	91.6%	90.3%
達成率	99.5%	99.8%	100.7%	99.2%	101.5%	99.6%	100.9%	101.3%	102.3%	95.5%	95.4%	101.2%	99.7%
評 価	B	B	A	B	A	B	A	A	A	B	B	A	B

２０２０年度 実績（2020 年 4 月から 2021 年 3 月の 12 ヶ月間）



◇ 化学物質使用量削減 ◇

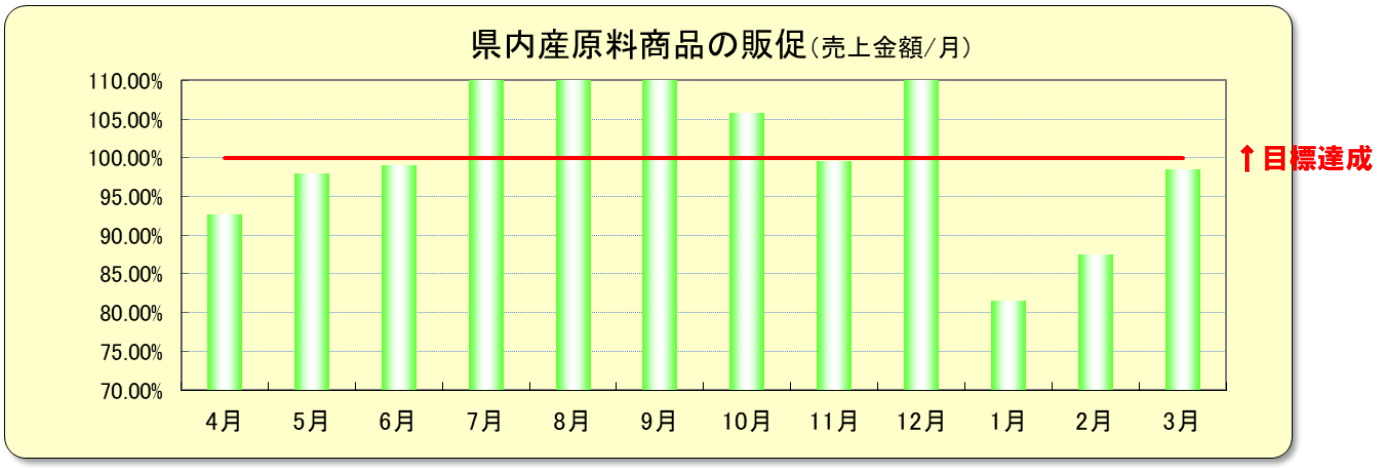
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通 年
目標値	101.30												
実績値	96.25	67.74	52.18	36.00	42.45	44.06	61.38	63.69	73.90	72.38	76.25	72.72	63.25
達成率	105.2%	149.5%	194.1%	281.4%	238.6%	229.9%	165.0%	159.1%	137.1%	139.9%	132.9%	139.3%	172.7%
評 価	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A



◇ 製品サービス【不良損金の削減】◇

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通 年
目標値	100%												
達成率	44.23%	75.79%	71.81%	93.42%	52.84%	66.27%	67.44%	83.25%	69.25%	87.94%	54.23%	51.39%	68.2%
評 価	C	C	C	B	C	C	C	C	C	C	C	C	C

２０２０年度 実績（2020 年 4 月から 2021 年 3 月の 12 ヶ月間）



◇ グリーン購入【県内産原料商品の販促】◇

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
目標値	100%												
達成率	92.72%	97.95%	99.08%	119.31%	134.36%	140.10%	105.80%	99.56%	125.04%	81.58%	87.54%	98.46%	106.8%
評 価	B	B	B	A	A	A	A	B	A	C	C	B	A

7．環境経営計画の実施状況及び評価

業務部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	実施状況
＜廃棄物排出量削減＞		
ゴミ分別の徹底	現状の維持管理	○
紙使用量の削減	現状の維持管理	○
＜CO_2排出量削減＞		
冷暖房の温度設定管理	現状の維持管理	○
休憩、不使用時の照明消灯	現状の維持管理	○
※ 方針展開計画による		方針展開計画書
＜水資源投入量削減＞		
上水道・井水の使用量削減	現状の維持管理	○
＜化学物質使用量削減＞		
使用物質調査、使用量の把握、管理の確認	月1回、使用物質調査、使用量の把握、管理の確認	○
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞		
出荷・物流の不具合防止	チーム方針展開書による	方針展開計画書

評　価	３日以上遅れについては、コロナ禍による受注減の影響もあったが、目標値を大幅にクリアした。遅れ減少により日程進捗にかかる時間が短縮。生産計画の短縮時間を平準化作業に振り向けた。 予算を意識した購入費の削減が出来た。文書のネットワーク上での共有によるペーパーレスの効果が出た。
次年度の取組内容	作業のﾙｰﾙの目的の理解が十分とは言えず、次年度では社内規定と実際の手順の整合をしていく事で理解度を深める。 外注展開品へのリスクシナリオの準備が出来ず次年度取り組みへ繰り越し。

品質保証部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	実施状況
＜廃棄物排出量削減＞		
ゴミ分別の徹底	ゴミ箱の状況確認・社員への周知	○
紙使用量の削減	両面使用(裏紙)の推進・情報のﾒｰﾙ伝達	○
＜CO_2排出量削減＞		
冷暖房の温度設定管理	室温基準で温度管理	○
休憩・不使用時の照明消灯	見回り・社員への呼びかけ	○
停車時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	表示箇所のﾁｪｯｸ・呼びかけ	○
※ 方針展開計画による	個人目標の設定と達成	方針展開計画書
	不具合品の問題提起と確認	方針展開計画書
＜水資源投入量削減＞		
上水道・井水の使用量削減	表示箇所のﾁｪｯｸ・呼びかけ	○
＜化学物質使用量削減＞		
使用物質調査、使用量の把握、管理の確認	月1回、使用物質調査、使用量の把握、管理の確認	○
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞		
不具合発生時の情報出し	不具合箇所の情報出し、波及等のﾌｫﾛｰ	方針展開計画書

評　価	工程内で検査を行うことにより、その場で情報出しや、補正依頼等が出来、不良流出防止へ繋がった。工程内検査を行った機械からは、顧客流出不良は発生しなかった。 プログラム作成や多能化率の向上等により、仕事の割り付けがスムーズになり、超勤時間を含め仕事量に応じた管理が出来る様になった。
次年度の取組内容	社内品質巡回実施と各部長との連携。 社内・協力会社を含めた、顧客流出不良対策実施の確認とフォロー 不良が増加傾向にある月に品質強化月間を設定する。

製造部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	実施状況
＜廃棄物排出量削減＞		
ゴミ分別の徹底	朝礼等での周知	○
紙の使用量削減	コピー用紙両面使用	○
＜CO_2排出量削減＞		
冷暖房の温度設定管理	暖房22℃(室温基準で管理表示)	○
休憩、不使用時の照明消灯	節電表示箇所ﾁｪｯｸ、周知	○
夜間作業時、作業場所の照明消灯	節電表示箇所ﾁｪｯｸ、夜間作業者への周知	○
※ 方針展開計画による		方針展開計画書
＜水資源投入量削減＞		
上水道・井水の使用削減	節水表示箇所のﾁｪｯｸ、周知	○
	手洗い時の水垂れ流し防止の呼びかけ	○
＜化学物質使用量削減＞		
ホワイトガソリン使用量の削減	リサイクル品の利用促進	○
	使用後は揮発を防ぐ蓋をする	○
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞		
クレーム件数0件	品質の各チーム目標に準ずる	方針展開計画書
不良率削減		

評　価	製造一課では、社内加工用治具部品・検査部品等の加工を行い内製化を行った。 製造二課では、工程内不良について組立チームは目標を達成したが、ろう付けチームに関しては昨年の実績を大きく超えてしまい未達となった。 製造三課では、先の負荷や受注状況を見ながら計画的な前倒し加工を行い、段取り回数を減らす機械編成を行い稼働率を上げた。
次年度の取組内容	もの作り品質の向上・人材育成 教育カリキュラムの作成と実行 新人・中途入社・技術継承 もの作り技術の向上・総合技術と尖った技術

シートメタル事業部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	実施状況
＜廃棄物排出量削減＞		
ゴミ分別の徹底	表示・朝礼等での周知・指導	○
紙の使用量削減	コピー用紙両面使用	○
リサイクル出来ない金属の削減	端材・スクラップゴミの徹底	○
＜CO_2排出量削減＞		
冷暖房の温度設定管理	暖房22℃(室温基準で管理表示)	○
休憩、不使用時の照明消灯	節電表示箇所ﾁｪｯｸ、周知(不使用時消灯)	○
納品・外回りの集約化・見直し	納品先等への配車・順番等、都度打合せ	○
運転時の急ﾌﾞﾚｰｷ、急発進防止	車両等への表示ﾁｪｯｸ、周知	○
停車時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	車内等への表示ﾁｪｯｸ、周知　外注等への周知	○
※ 方針展開計画による		方針展開計画書
＜水資源投入量削減＞		
上水道・井水の使用量削減	水場の節水表示ﾁｪｯｸ、周知	○
＜化学物質使用量削減＞		
灯油使用量の削減	暖房器具のﾌｨﾙﾀｰ清掃・温度管理の徹底	○
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞		
顧客クレーム0件	品質の各チーム目標に準ずる	方針展開計画書

評　価	効率よく製品が投入出来るよう優先順位を決めてプログラム作成を行う等の実施項目徹底により、作成プログラムミス前年比 25%削減 加工機のテーブル上で材質確認・板厚測定等を行い、抜き工程のミス前年比 20%削減
次年度の取組内容	新規案件の取り組み 技能マップに沿って技術レベルを向上の為の人材教育。 不良傾向の集計を行い、対策と指導を行う。

食品部

2020 年度活動内容/目標	具体的施策・維持活動	実施状況
＜廃棄物排出量削減＞		
ゴミ分別の徹底	ミーティング等での周知	○
紙の使用量削減	コピー用紙の両面使用	○
二次加工品の試作・商品化	惣菜アイテムの種類を増やす	○
＜CO_2排出量削減＞		
冷暖房の温度設定管理	暖房22℃(室温基準で管理)	○
休憩・不使用時の照明消灯	節電表示・周知	○
運転時の急ﾌﾞﾚｰｷ・急発進防止	車両等への表示・周知	○
停車時のｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	車両等への表示・周知	○
製造工程改善による電気使用量削減	改善可能なｱｲﾃﾑの策定と工程の見直し	○
＜水資源投入量削減＞		
上水道・井水の使用量削減	節水表示・周知	○
＜食品廃棄物再生利用等実施率＞※食品部のみ		
おから返品商品の肥料・飼料化		○
乾燥おからの生成		○
二次加工品の試作・商品化	惣菜アイテムの種類を増やす	○
＜化学物質使用量削減＞		
灯油使用量の削減	ボイラー稼働時間の管理・暖房の温度調整	○
＜ｸﾞﾘｰﾝ購入・製品ｻｰﾋﾞｽ＞		
県内産原料商品の販促	売上目標10,000千円/月	△

評　価	全体的に維持活動は行われている。インスタグラム等の SNS の活用により、店舗の売上は昨年を維持できているが、コロナ禍による影響は大きい。 食品リサイクル率については、昨年度に比べ、目標値を達成できた月が多かった。
次年度の取組内容	活動がマンネリ化しないような活動計画の策定を行う。 頭打ちになっている食品廃棄物再生利用等実施率の向上させる活動の策定。 県内産原料の商品の積極的な開発、新店舗での販促の推進。 実店舗以外のＥＣサイト構築による販路拡大。

８．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟の有無

環境関連法規遵守状況結果

法律条例名	該当要求事項	条　項 (法律・規則・施行令)	対象品・施設	対応事項	遵守状況 評価基準	遵守状況 判定
水質汚濁防止法	・特定施設は設置、変更前に届出 ・廃液の公共用水域への排出又は地下への浸透状況の把握。	法５,6,7条 法14の４	豆腐製造施設 ﾍﾞﾚﾙ研磨施設 油・廃液貯蔵所 ﾄﾞﾚﾝ(ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ・ｴｱｺﾝ)	上伊那地方事務所へ特定施設の届出 ﾄﾞﾚﾝ受け設置 ﾄﾞﾗﾑ缶受け設置	届出書 現場確認	○
下水道法	・特定施設は設置、変更前に届出 ・水質の測定義務等 ・排除基準	法12の３ 宮田村条例 宮田村条例	豆腐製造施設 ﾍﾞﾚﾙ研磨施設	上伊那地方事務所へ特定施設の届出 年１回の水質検査実施	届出書 検査結果	○
騒音規制法	・特定施設は設置、変更前に届出 ・村の改善勧告、命令の遵守　他	宮田村条例	設備一覧 (環境マニュアル参照)	宮田村は特定施設の届出不要 (宮田村住民福祉課に確認済)	宮田村役場	○
振動規制法	・特定施設は設置、変更前に届出 ・村の改善勧告、命令の遵守　他	宮田村条例	設備一覧 (環境マニュアル参照)	宮田村は特定施設の届出不要 (宮田村住民福祉課に確認済)	宮田村役場	○
廃棄物処理法	・廃棄物置場の保管基準の遵守 ・廃棄物処理業者との産廃物委託契約締結 ・産廃物ﾏﾆﾌｪｽﾄの交付、回収、保管 ・発行したﾏﾆﾌｪｽﾄの報告	法12条２ 法12条5,6,7 法12条３ 法12条3,7	ｺﾞﾐｽﾃｰｼｮﾝ 廃液貯蔵所	廃棄物置場の掲示及び管理 産廃物の処理委託及びﾏﾆﾌｪｽﾄ管理 地方事務所への報告書提出 (毎年６月30日まで)	現場確認 マニフェスト 報告書	○
食品ﾘｻｲｸﾙ法	・食品廃棄物等の発生の抑制 ・発生した廃棄物の再生利用	法４条	大豆製品全般	おからの再生利用 不良品の別製品への利用	現物確認	○
消防法	・危険物の貯蔵所、取扱所の届出 ・危険物取扱者の監督下における取扱　他 ・指定数量未満の届出	法10・11条 法14条 法９条	可燃物・有機溶剤・化学物質等一覧 別紙	一般取扱所届出 乙種危険物取扱者の配置 第四類第一石油類150ℓ届出済 第二石油類200ℓ以上は届出済	届出書	○
フロン排出抑制法	・第一種フロン類回収業者への委託 ・委託確認書(又は回収依頼書)を交付し３年間保存 また、引取証明書の交付を受けた時も３年間保存 ・第１種特定設備の定期的な点検の実施	法41条 法43条 法16条	フロン使用設備等一覧 別紙 (ｴｱｺﾝ・ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ)	フロン類の廃棄は、第１種フロン回収業者に引き渡す 委託確認書の管理 定期(年１回)・簡易点検(年３回)の実施	委託確認書 点検報告書	○
労働安全衛生法 (有機溶剤中毒予防規則)	・有機溶剤取扱場所での掲示 ・有機溶剤取扱い作業主任の選任	法24条 法19条	可燃物・有機溶剤・化学物質等一覧 別紙	有機溶剤使用についての注意事項の掲示 作業主任者資格者配置	現場確認 資格者証	○
PRTR 法	・指定化学物質の排出及び移動量の把握及び届出	法５条	可燃物・有機溶剤・化学物質等一覧 別紙	使用量の集計。指定数量以下届出不要 作業者への取扱教育の実施・SDS の保管	集計実績 教育訓練記録・SDS	○
高圧ガス保安法	・300 ㎥(液化ガス３ｔ)以上の高圧ガス貯蔵所で第一種貯蔵所以外の届出 ・定期自主検査の実施	法17条の２ 法35条	高圧ガス等保管量一覧 別紙	指定量以上の保管なし 作業者への保安教育の実施 納入業者による年２回の検査実施	現場確認 教育訓練記録 検査実施記録	○
工場立地法	・敷地面積 9,000 ㎡、又は建築面積の合計 3,000 ㎡以上であれば、「特定工場」として届出	法6,11条	東工場１	上伊那地方事務所への届出済み	届出書	○
容器包装ﾘｻｲｸﾙ法	・容器包装多量利用事業者の定期報告	法７条の６	食品部	日本容器ﾘｻｲｸﾙ協会への再商品化委託申込	申込書	○

環境関連法規への違反はありません。
過去３年間及び４ヶ月の活動期間中、監督機関からの違反等の指摘はありません。
近隣からの苦情もありません。

9．代表者による全体評価と見直しの結果

実施日 （西暦で記入）	2021年 4月 29日 13時 00分～ 13時 30分	
確認項目	報告内容（環境管理責任者）	評価
環境目標 達成状況	7項目の環境目標に対して3項目（廃棄物排出量、化学物質排出量、グリーン購入）は目標を達成することができました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で切削油、洗浄液等の使用量が前年より減少した為だと考えられます。また環境に対する意識が定着化していることも要因だと思います。 その他目標達成していない項目に関しては、それぞれに計画を立て活動はされていることは確認できましたが、結果が伴いませんでした。	会社全体での環境に対する取り組み対しては定着化されており成果が確認できます。コロナの影響で使用量が減り達成できた項目もありますが、コロナだから無駄に使用しないが徹底できていたと思います。引き続き意識の高い管理の徹底をお願いします。 また、達成できていない項目に関して、目標設定はどうだったのか、活動内容は適切だったのかしっかりと検証を行い次年度の活動に生かしてください。
環境内部監査　法規制 遵守状況	環境内部監査実施結果参照	法規制の順守に関して問題がないことを確認しました。引き続き最新の情報を入手しながら法規制を遵守をすることと、新たな法規制にも対処できるように進めて下さい。
環境内部監査　活動計画 実施状況	環境内部監査実施結果参照	活動計画に対してPDCAが回されしっかり活動がされていることが確認できました。
環境内部監査　その他	環境内部監査実施結果参照	EA21の活動が形骸化されることが無いように、継続的な活動をお願いします。
是正・予防処置 結果	環境委員会を中心に、定期的に委員会を開催し、是正・予防に努めています。	引き続き継続をお願いします。
外部からの苦情とその 処理結果	特に苦情はありません。取引先からの要望等については、43件ありました。品質保証部にて対応済み。（別紙受付台帳参照）	苦情・要望等が発生した場合は、手順に従って速やかに対応できる様に進めて下さい。
自社に関わる 法規制の動向	特に自社に於ける法規制に違反はありません。	引き続き継続をお願いします。
環境活動に対する 改善提案	・今期は消耗品費の削減について取り組みを行いました。前年比で約27％減、という効果が出ました。コロナウイルスによる売上の落ち込みも影響していると思われますが、それ以上の効果が出ました。 来期も引き続き上記以外の購入品の削減についても目標値を掲げて活動していきます。また、管理棟の照明器具について現在、HF蛍光灯の物を使用していますが、器具の老朽化による故障が頻発している為、LED対応の器具への更新を提案致します。	売り上げ減が13％に対して消耗品の削減が27％ですのでコロナウイルスでの減以上の削減が出来ています。良い活動ができたと思います。今期も引き続き成果に繋がる活動をお願いします。 管理棟のLED化も既に実施されスピード感を持った取り組みが出来ています。
客先からの 情報・要求	継続的に環境関連物質や調査につきまして各メーカー様より連絡を頂きました。処理に関しては適正に行いました。	各要求に対して適切に対応したことが確認できました。

確認項目		必要・不要	改善が必要な場合の理由	改善時期
改善の必要性	環境方針	必要・(不要)	特に必要なし	年　月
	環境目標	(必要)・不要	昨年度の数値を踏まえて計画をお願いします。	2021年　4月中
	環境活動計画	(必要)・不要	部署ごと昨年の反省を踏まえて計画をお願いします。	2021年　4月中
	環境経営ｼｽﾃﾑ	必要・(不要)	特に必要なし	年　月